



緑の園

8月号

ヒルトップハイツ

グリーンプラザ



デイサービスセンター

だより



第62号

令和3年8月1日発行

YES/Fragile(1971)

新型コロナワクチン予防接種が無事に終わりました。

5月17日に一回目の新型コロナワクチン接種が始まりましたが、先月の29日でヒルトップハイツ、緑の園及びグリーンプラザのご利用者様そして法人の職員の接種が無事に完了いたしました。

今回の新型コロナワクチン接種に関しましてはご家族様をはじめ、遠軽厚生病院まるせっぷクリニック様そして遠軽町様のご協力を賜りましたことを心から感謝いたします。

本当にありがとうございました。

さて、北海道における感染状況につきましては先月の11日に札幌市に発出されていた「まん延防止等重点措置」が解除された途端あっという間に増加に転じてしまいました。

さらには、オホーツク管内の感染者の急増は身近に迫った恐怖として感じてまいります。

利用者様におかれましてはせっかくコロナワクチンの接種が終わってようやく以前のように気兼ねなくご家族様やお友達と会うことができるかと喜ばれた方がおられました。誠に申し訳ございませんが今まで通りの**面会制限を継続**させていただきたく存じます。

ワクチンを接種された方については、新型コロナウ



イルス感染症の発症を予防できると期待されていますがワクチンを接種した方から他人への感染をどの程度予防できるかはまだ分かっていないそうです。

現在ワクチン接種が進んで行く段階では接種した人も、接種していない人もともに社会生活を営んでいくことになります。

このため、今まで通りの感染予防対策を継続することが必要となります。

具体的には**手洗い・マスク換気**。

そして**密閉空間・密集空間・密接場面のいわゆる三密の回避の徹底**です。

毎月同じことばかりお願いしていますが今私たちに求められていることはシンプルにこれだけのことです。

感染した場合、年齢にかかわらず様々な後遺症に苦しめられている方がたくさんいます。

自分の時いた種と批判することはたやすいですが苦しむ人が増えてしまうことは社会にとっては大きな損失だと思えます。(一部新型コロナワクチンQ&Aより抜粋)



がんばれ日本!!...です。



いよいよ8月、「葉月(はづき)」です。

「葉月(はづき)」とは木の葉が繁茂し、次第に落ちてくる頃だから「葉落ち月」がなまって「はづき」、渡り鳥の雁が初めてやってくる月の「初木月(はつきつき)」から「はつき」などの説があるそうです。

暦の上ではあと一週間で「立秋」を迎えますので季節は確実に進んでいるのですが、とにかく「暑い日」が続いています。

「暑い」といえば字が違う「熱さ」で連日熱戦が繰り広げられている東京オリンピック。

開催前までは「オリンピックは絶対中止にすべき」と気色ばんで声高に叫んでいた有名な国会議員の先生までもが、見事な成績を残した金メダリストに対して手のひらを返したように「〇〇選手、素晴らしいです!ワクワクしました。」と祝福メッセージをツイートするほどに熱くなっています。

その先生は一応、選手を応援するのは別で開催の中止そのものへの姿勢は変わらないと仰いますが、「ポテトチップスはジャガイモを油で揚げているのでカロリーは熱処理されているのでゼロカロリー。」というサンドウィッチマン理論のように私には聞こえます。

メダルを受賞した選手が「本当に開催されるのか不安でした。開催していただいて本当にありがとうございます。」とインタビューでこたえられていたことに

私は感動いたしました。

この選手の思いを「中止や延期」ありきを訴え続けてばかりだった先生たちにしたら安全にオリンピックやパラリンピックが開催できるか提案いただきたいと思います。

開催しなければ選手たち



の努力は「無」になっていたことや、出場するだけでも大変なのに開催すらされるかどうか、不安にさせた言動の持つ重さに対する反省はないのかな?と思います。

この先生のご発言の「オリンピック中止」は意見の主張であり「選手への祝福メッセージ」は賞賛ですからそれぞれのご発言は批判されることはありませんが、立派な国会議員の先生おひとりのご発言といった点では「言行不一致」という言葉がぴったりだと思ってしまう。

手のひらを反すのはいいけど一度言った言葉は帰ってこないのだから言っちゃった責任はあると思うけどな。

以前、職員会議で『言葉による拘束=スピーチ・ロックについてを題材にしたとき「言葉は向けられた相手だけでなく、周囲にも伝わります。」利用者様はもちろんのことご家族様や、来客者が不快や悲しみを感じてしまう言葉遣いは何らかの権利侵害を犯してしまっているととらえる必要があります。

「言葉」で人の心を傷つけることは簡単です。

何よりお年寄りの「幸せ」を支える仕事について我々職員がまずは「人間尊重」の立場に立つことが必要です。』

といった内容でした。(ここではだいぶ抜粋してます)

なあって偉そうに言ってますけど、「施設長は以前〇〇と仰ってましたけど…」と指摘されるばかりの私が「言えるか!」と叱られそうです。

ごめんなさい。今月もよろしくです。(おばら)

